

第 1054 圖

かへで科



まひくじゃく
Acer japonicum Thunb.
var. *Heyhachii* Makino.
(= *A. Heyhachii* Matsum.)

はうちかはかへでノ變種ニシテ觀賞品トシテ庭中ニ愛植セララルル落葉灌木ナリ。葉ハ有柄對生シ綠色ヲ呈ス。圓形ニシテ底部ハ心臟形ヲ成シ、掌狀ニシテ殆ンド基部ニ至ルマデ九-十三深裂シ、裂片ハ筈狀倒披針形ヲ成シ底部ハ楔狀ニシテ狹窄シ、上部ハ缺刻狀ニ分裂シテ其裂片ハ邊緣重鋸齒ヲ有ス。上面ハ長毛散在スト雖モ、下面ニハ特ニ葉脈ニ沿ヒテ密生スル白色ノ長毛ヲ有ス。葉柄ハ葉面ヨリ短ク亦白毛ヲ有ス。花ハ新葉ト共ニ出デ、翅果ハ秋ニ熟ス、共ニ其母種はうちかはかへでト異ナル所ナシ。和名ハ舞孔雀ノ意ニシテ其葉狀ニ由ル。種名ノ *Heyhachii* ハ平八ト云フ人名ニ基ク、此人ハ蓋シ武州秩父地方ノ植木屋ナリシト聞キシ様ナリ。

第 1055 圖

かへで科



こはうちはかへで
一名 いたやめいげつ
Acer Sieboldianum Miq.

山地ニ自生スル落葉喬木。葉ハ對生シ有柄ニシテ掌狀、七-九裂。裂片ハ卵形銳頭、邊緣ハ銳鋸齒又ハ重鋸齒。底部ハ截狀心臟形。長幅各 6-8cm アリ。幼時ハ上面毛散生、下面白色綿毛ヲ被ルト雖モ長ズレバ上面漸ク無毛、下面ハ脈ニ沿ヒテ白毛ヲ殘ス。葉柄ハ幼時ハ白毛密生スレドモ成長後ハ稀少ト成ル。花ハ白黃色ニシテ繖房狀ヲ成シ、春日葉ト共ニ出ヅ。花軸及ビ小花梗ニ毛密生ス。萼片花瓣各五。雄蕊八。翅果ハ稍無毛、殆ド一直線ヲ成シ、翅ハ長サ 1-1.5cm、幅 5-8mm アリ。和名ハ小羽團扇かへでノ意ニシテ羽團扇かへでニ比シ其葉小ナルヲ以テ名ク。

第 1056 圖

かへで科



おほいたやめいげつ
Acer Shirasawanum Koidz.

本州中部ノ深山ニ生ズル落葉喬木。高サ 5-10mニ達シ、樹幹ハ灰色ナリ。葉ハ圓腎形ヲ呈シテ幅 8cm 許、無毛ノ長柄アリテ對生ス。掌狀ニ九乃至十一尖裂シ、裂片間ノ彎入ハ狹ク、裂片ハ卵狀披針形、下部全邊、上半部ニハ重鋸齒アリ。表面ハ平坦ニシテ無毛平滑ナレドモ裏面脈腋ニ白毛叢アリ。質稍厚キ膜質ナリ。花ハ新條ノ枝端ニ繖房狀ニ出デ、小苞ヲ缺如シ全ク毛ナク、株ヲ異ニシテ完全花ト雄花トヲ生ズ。萼片花瓣共ニ卵形、稍同形ナレドモ前者ハ紅紫色、後者ハ白色ヲ呈ス。雄蕊ハ八箇。子房ニハ密毛ヲ生ジ、花柱ハ無毛、先端ハ二岐ス。翅果ハ翅短ク無毛ニシテ平開スル者多シ。

ひなうちかはかへで

Acer tenuifolium Koidz.

中部ノ山地ニ生ズル落葉小喬木。高サ 5m 内外。葉ハ細キ長柄アリテ對生シ、圓形、深心臟底、九乃至十一尖裂或ハ稍深裂シホほいたやめいげつニ似タルドモ、小形ニシテ長サ 4-5cm、其質甚ダ菲薄ニシテ裂片ハ披針形ノ缺刻狀ノ重鋸齒ヲ刻ミ、裂片間ノ彎入ハ先端圓キヲ以テ別ツベシ。果穂ハ枝端ニ生ジ多クハ單ニ一果ヲ頂生スルノミ。翅果ハ廣ク平開シ無毛ナルコト亦相似タリ。

あさのはかへで

一名 みやまもみぢ
Acer argutum Maxim.

高サ 7-10mニ達スル落葉喬木ニシテ山地ニ自生ス。葉ハ有柄對生シ、卵狀圓形ニシテ長サ 10cm 幅 7cmニ達スル者アリ、多ク五-七裂シ、其狀麻ノ葉ニ似タルアリ、上部ノ三裂片ハ特ニ大キク卵狀三角形ヲ呈シ重鋸齒縁ヲ成ス、表面ハ無毛ナレドモ裏面ハ短絨毛ヲ疎生ス、底部ハ心臟形ヲ成ス。葉柄ハ葉面ト同長又ハ之レヨリ長ク、短毛ヲ疎生ス。花ハ淡黄色ニシテ萼片・花瓣・雄蕊各四アリテ春時葉ト同時ニ出デ、短總狀ヲ成セドモ成熟スルニ從ヒ長サ 15cm 許ノ穗狀ト成ル。双翅果ハ長サ約 4cmニ達シ、其開度一直線ニ近ク、果梗ト共ニ全ク無毛ナリ。和名麻ノ葉かへでハ葉狀ニ基ク。

をがらばな

一名 ほざさかへで
Acer ukurunduense Trautv. et Mey.
(= *A. spicatum* Lam.)
var. *ukurunduense* Maxim.)

深山ニ自生スル落葉小喬木。葉ハ有柄對生シ、卵狀圓形、五-七裂、底部ハ心臟形又ハ心臟狀圓形、裂片ハ卵形銳頭、邊緣ハ缺刻狀齒牙、長幅各 10-15cm、上面ハ稍無毛ナレドモ、下面ハ稍粉白ヲ帶ビ毛多ク、特ニ葉脈ニ沿ヒテ淡褐色ノ絨毛ヲ密生ス。葉柄ハ葉面ト稍同長或ハ之レヨリ長ク、亦毛アリ。花序ハ總狀ニシテ斜上、多花ヲ有シ柔毛多ク、夏月ニ開花ス。花ハ黄綠色ニシテ萼片・花瓣五、雄蕊八アリ、翅果ハ銳角ヲ成シテ開キ、短毛ヲ被ル、翅ハ長サ 15mm、幅 7-8mm アリ。和名麻幹花ノをがらハ其材質軟カクシテ麻ノ幹ニ似タル故云フ。

第 1057 圖

かへで科



第 1058 圖

かへで科



第 1059 圖

かへで科

